

3 令和4年度予算の状況 //////////////

(1) 補正の状況

令和4年度当初予算については、前回の公表で説明しましたが、その後の補正状況は、計数関係資料2-1のとおりです。以下、補正の状況を説明します。

(ア) 3月専決

新型コロナウイルス感染症対応経費として、総額96億円を専決処分しました。

具体的には、県の要請に応じて営業時間の短縮に全面的にご協力いただける飲食店等に対し、協力金を支給するための経費を計上したほか、売り上げが減少した事業者への支援金給付のための経費などを計上しました。

(イ) 第2回県議会定例会

新型コロナウイルス感染症対応等経費として、総額145億円余を計上しました。

具体的には、営業時間の短縮に協力する飲食店等に対する協力金のほか、新型コロナウイルス感染症自宅療養者の健康観察や食料配送等の生活支援体制の確保に要する経費などを計上しました。

(ウ) 第3回県議会定例会

6月補正予算において、新型コロナウイルス感染症対応やエネルギー価格、物価などの高騰対策経費として、総額167億円余を計上しました。

まず、「生活者への支援対策」として、収入が減少した世帯への生活福祉資金の貸付けや所得の低いひとり親世帯に対する児童数に応じた給付金の支給、賃貸住宅への入居困難者に対する支援団体への補助制度創設といった制度を創設しました。

次に、「事業者への支援対策」として、エネルギー、物価などの高騰の影響を受ける中小企業に対する制度融資の創設および信用保証料の全額支援、施設園芸農家、地域公共交通事業者などに対する燃料価格高騰への支援、畜産農家、県産材を使用する工務店などに対する原材料価格高騰への支援に必要な経費を計上しました。

最後に、新型コロナウイルス感染症対策として、病床、宿泊療養施設など命を守る医療提供体制の十分な確保や飲食店の換気設備やそれに付随する空気清浄機設備の導入支援等の経費を計上しました。

(2) 執行状況

令和4年度一般会計の9月30日現在の執行状況は、計数関係資料2-2のとおりです。

歳入では、収入額4,253億円となり、歳入予算現額1兆182億円に対して、41.8%（前年同期44.3%）と前年度に比べて2.5ポイント下回っています。

歳出では、支出額4,083億円で、歳出予算現額1兆182億円に対して、40.1%（前年同期39.2%）と前年度に比べて0.9ポイント上回っています。

第9図 令和4年度一般会計歳入予算執行状況(令和4年9月30日現在)

